

健康だより

健康課・医療対策課
 ☎53-2101
 各地域の保健センター
 萩原 ☎52-1230
 小坂 ☎62-3111
 下呂 ☎25-2680
 金山 ☎32-4500

子宮頸がんなどの予防接種への費用助成を継続

子宮頸がん
 対象：中学1年生～高校1年生に相当する年齢の女子
 ※ただし、平成23年度中に助成を受けて1回以上同ワクチンを接種した、高校2年生に相当する年齢の女子は、24年度も接種費用の助成が受けられます。
 接種回数：3回

ヒブ(Hib)
 対象：生後2ヶ月～5歳未満
 接種回数：接種開始時期によって1～4回

小児用肺炎球菌
 対象：生後2ヶ月～5歳未満
 接種回数：接種開始時期によって1～4回

平成24年度も、子宮頸がん、ヒブ(Hib)、小児用肺炎球菌への予防接種料金の全額助成を引き続き実施します。

平成23年2月から子育て支援対策として「下呂市子宮頸がん等ワクチン接種費用緊急助成事業」を実施し、任意の予防接種の接種費用を助成して保護者の経済的負担軽減と生活の安定を図っています。市と国の費用負担により引き続き接種料金の全額助成を行います(平成25年3月31日まで)。なお、この予防接種は法律に義務付けられたものではなく、接種対象者の保護者の希望によるものです。計画的に接種しましょう。

接種費用の助成を受ける手順は次のとおりです。

- ①最寄りの保健センターに希望する予防接種を申請し、必要分の予診票を受け取ります。申請の際は、接種を希望するお子さんを証明するもの

(保険証等)、母子健康手帳、過去に接種歴のある方は証明するもの(予防接種済証等)、印鑑をお持ちください。予診票の交付日は左表のとおりです。これ以外での日にちで申請を希望される方は、保健センターへお問い合わせください。

交付場所	交付日時
萩原保健センター	毎週火曜日 13～17時
小坂保健センター	毎週木曜日 9～12時
下呂保健センター	毎週水曜日 13～17時
金山保健センター	毎週火曜日 9～17時
馬瀬中央公民館	毎月第一月曜日 9～12時 ※事前に萩原保健センターへ電話予約を

なお、昨年度(平成23年度)中に交付を受けた予診票は今年度使用できません。お持ちの場合は再度保健センターで申請ください。また、昨年度中に必要な接種回数を完了していない対象年齢の方も申請をお願いいたします。

- ②接種を希望する医療機関へ予約します。(接種日時は予約の際に医療機関にお問い合わせください)
- ③接種日当日、記入した予診票・母子健康手帳・保険証を持参し医療機関に受診します。(医療機関によっては福祉医療受給者証(乳幼児)・診察券も必要な場合があります)
- ④母子健康手帳または予防接種済証を受け取ります。

下呂市立休日診療所

下呂市森801-10(下呂市民会館内)

☎24-1200

診療科目 内科、小児科(急病患者に限り)

診療日 日曜、祝日、年末年始

診療時間 午前9時～午後3時

※事前に電話をしてお越しください。(予約はできません)

※受診の際は、必ず保険証やお薬手帳(ある場合)をお持ちください。

※急病患者専用のため、平常継続して受けている治療は遠慮ください。

4・5月の担当医

4月		5月	
1日(日)	中田宗彦(中田医院)	27日(日)	近藤靖士(近藤医院)
8日(日)	今井直人(花田医院)	20日(日)	小池利幸(小池医院)
15日(日)	黒木尚之(黒木医院)	13日(日)	村瀬寛紀(村瀬眼科クリニック)
22日(日)	大林秀成(萩原北醫院)	6日(日)	田中隆平(甲中内科クリニック)
29日(日)	二村 克(二村医院)	5日(金)	中田宗彦(中田医院)
30日(月)	小林源博(こぼし整形外科)	4日(金)	細江昭比古(市立中原診療所)
	奥村昇司(おくむらクリニック)	3日(木)	中田宗彦(中田医院)

※一部は100円負担(処方箋代含む)となります。
 ※5月6日の日中医師は中学生以下の診療を行います。
 ※事前予約は電話予約のみのため、下呂市民会館内、金山病院を診てください。



※休日診療所の担当医は、地上デジタル放送ぎふちゃん(8ch)のデータ放送でもご覧いただけます。

5月の生ポリオ集団予防接種日程

地域	期日	対象者	受付時間	会場
萩原 馬瀬	5/ 9(水)	H23.1月～4月生まれ	13:00～13:30	萩原保健 センター
	5/18(金)	H23.5月～8月生まれ		
	5/31(木)	H23.9月～12月生まれ		
小坂	5/15(火)	H23.1月～12月生まれ	13:30～14:00	小坂保健 センター
下呂	5/10(木)	H23.1月～4月生まれ	13:00～13:30	下呂保健 センター
	5/17(木)	H23.5月～8月生まれ		
	5/24(木)	H23.9月～12月生まれ		
金山	5/ 1(火)	H23.1月～5月生まれ	13:00～13:30	金山保健 センター
	5/29(火)	H23.6月～12月生まれ		

生ポリオ予防接種（5月の予定）

5月の生ポリオ集団予防接種の日程は上表のとおりです。ポリオ予防接種の接種回数は2回です。5月と秋（10月、11月）に実施します。受ける前には『予防接種と子どもの健康』をよくお読みください。

対象以外で2回の接種を終えていない方、市内他地域の会場で受けたい方は保健センターにお問い合わせください。

生後3か月～6か月未満でまだBCG予防接種を済ませていない方は、BCGを優先して接種しポリオ

は次回に延期して下さい。

不活化ポリオワクチンを接種後、生ポリオワクチンを接種する場合は保健センターにお問い合わせください。

また、不活化ポリオワクチンの定期の予防接種への導入は、早くても平成24年度の終わりの予定で、導入するまでポリオワクチンを接種せずに様子を見る人が増えるなど、免疫をもたない人が増え、国内でポリオの流行が起ってしまう危険性があります。不活化ポリオワクチンの導入までは、生ポリオワクチンの接種をおすすめします。

常勤医師2名体制に 小坂診療所

市立小坂診療所・小坂老人保健施設は、3月まで常勤医師1名と下呂温泉病院からの応援により運営してまいりましたが、4月からは常勤医師が2名（いずれも自治医大卒派遣医師）となります。

これにより一部休止・縮小していた健診業務や胃カメラ業務の再開等、充実した医療・福祉サービスが提供できるよう努めてまいります。

なお、「夜間・休日診療」と「透析業務」は、引き続き中止とさせていただきますのでご了承ください。

手術の説明をするとき、「ここでできますか」と問われることがあります。そこで今回は、金山病院で行っている手術の話です。

◎手術の麻酔

手術には麻酔が必要ですが、手術ができる外科医は一般的な麻酔ができるのが常識です。そのうえで、金山病院には麻酔医が常駐していますので、手術はより安全に行えます。

◎がんの手術

当院では、胃がん、大腸がん、乳がんなどの標準的な手術を行っています。それは、がんの治療は住んでいるところの近くで行うのが地域に住む人を支えることになるという方針とともに、がんの手術をしない病院に

は医師は来ないという現実があるからです。また、金山病院は救急病院ですが、救急救命には、がんの手術を行うための技量が必要です。

◎抗がん剤治療

がんの治療では、手術とともに抗がん剤治療は欠かせません。当院の外科医は、岐阜大学の腫瘍外科から派遣されており、抗がん剤療法にも力を入れています。一泊入院や日帰りによる治療を行っています。抗がん剤療法のために、遠くの病院に通うのも大変です。

◎腹腔鏡手術

当院では、腹腔鏡を使って胆のう切除

金山病院で行っている手術

術などを行っています。腹壁を切り開くことなく小さな穴から内視鏡や手術器具をおなかに挿入して手術を行うので、術後の痛みが軽く数日間の入院で済み、大変体に負担の少ない手術です。

◎痔核の無痛手術

当院では、消化器外科専門医が痔核の無痛手術を行っており、術後の痛みもほとんどなくて入院期間も数日と少なく好評を得ています。お悩みの方は、当院外科にご相談ください。

◎腸閉そくや虫垂炎、腹部外傷などの緊急手術

これらの治療を行うことで救急病院の使命を果たしています。

◎骨折の手術

脚の付け根の骨折（大腿骨頸部骨折）は老人の転倒事故でよく見られます。

当院では、大学病院の整形外科専門医が骨折の手術を行っています。整形外科専門医常駐は困難ですが、手術には必ず医師の派遣を得られる体制ができています。

◎ヘルニア（脱腸）の手術

現在のヘルニアの手術は、痛みや腹壁の緊張も少ない術式で数日間の入院で済みます。

◎日帰り小手術、組織診（生検）、細胞診

乳腺腫瘍、皮膚腫瘍などの切除術、病理組織検査のための生検、針を刺して行う組織診や細胞診なども積極的にを行い、近くの病院で行うことの便利さを地域に提供できるよう努力しています。

下呂市立金山病院 院長 古田智彦

こころの健康相談（精神保健相談）
不安や悩みについて専門医・保健師が相談にのります。事前に飛騨保健所健康増進課 ☎0577・33・1111（内線311）まで予約ください。

●4月23日（月）下呂総合庁舎（萩原町羽根）

●5月28日（月）下呂保健センター ※どちらも13時30分～15時

▼人間関係などの